

- 大会名称 全日本スーパーモーター選手権シリーズ 第7戦
スーパーモーター中日本エリア選手権 第4戦
- 開催日 2014年10月18日(土)～19日(日)
- 主催 有限会社 うず潮レーシング福山
所在地: 〒721-0966 広島県福山市手城町1-1-5
TEL: 084-924-2935
FAX: 084-931-4096
HPアドレス: <http://www.supermotojapan.com/>
E-mail: info@cmp-uzushio.com
- 開催場所 名阪スポーツランド
所在地: 〒630-2234 奈良県山辺郡山添村大字切幡1343-1
TEL: 0743-87-0007 FAX: 0743-87-0075
HPアドレス: <http://www7.ocn.ne.jp/~meihansl/index.htm>
E-mail: meihan@kcn.jp
- 運営協力 ■名阪スポーツランド
■SMJ
■(有)うず潮レーシング福山

● タイムスケジュール 別紙参照

● 運営組織

審査委員長	岩本 久夫
競技監督	古居 徹也
車検長	千々和 淳

● 競技規則

MFJ国内競技規則書 ならびに 付則 25 及び、付則 26 を厳守すること。
但し、以下に記す特別規則及び、今後レース当日までに提示がある追加特別規則は、これを有効とする。

◎特別規則

・MFJスーパーモーターライセンス

レース当日受付の際、レース出場に有効なライセンスの提示が出来ない場合はレースに参加出来ない。
「申請中」は受付出来ませんので注意願います。

・車検

受付終了の後、指定時間内に受検し合格しなければならない。
車検時には、受理書と同封の車両仕様書の当該項目を記入し、提出すること。
車検での主催者判断には、その解釈の全てに対して、いかなる抗議も申し立てられない。
※特にキャッチタンクの装備、サイレンサーの整備を宜しく願います。

・音量規制値

車両の音量規制値はスーパーモーター技術規則 付則 26 を厳守すること。

・車検時のペイント処置

フレーム、サイレンサー、クランクケースには、ペイントを施す。ペイントした物の交換についてはスーパーモーター競技規則 付則 25 の19,20 を参照すること。

1 出場受付

コントロールタワー下ピット内、受付にて行います。(変更となる場合があります)

受付では、参加受理書、MFJライセンス(ライダー、ピットクルー)、健康保険証等を確認致します。

トランスポンダーは10月19日(日)当日朝の受付時のみ、お渡し致します。

※確実に計測する為の措置ですので、ご協力願います

※前日車検 土曜日練習走行終了後 14:30～16:00受付致します。

2 車検

受付終了後、指定時間内に受検し合格しなければならない。

受理証と同封の車両仕様書の当該項目を記入し提出すること。

車検での主催者判断には、その解釈の全てに対していかなる抗議も申立てられない。

音量規制、その他追加仕様に付いては、**スーパードモーター競技規則 付則 25、26**を参照すること。

3 ライダースミーティング

ライダースミーティングには参加ライダー全員必ず出席してください。(10月19日8:30～8:50)

出席チェックを行います。

4 公式練習(10分)

公式練習では、当日お渡ししたトランスポンダーのチェックを行いますので必ず出走願います。

5 タイムアタック(15分)

エリア戦はタイムアタックを行いグリッドを決定し、決勝を行う(エントリー台数によって混走のレースとなる)

S1 OPENとS2は予選のグリッドを決める**タイムアタック**を行います。

S1 PROは決勝2ヒートのグリッドを決める**タイムアタック**を行います。

6 予選 (エントリー台数により、タイムアタックを予選とする場合がある)

S1 OPENとS2の決勝グリッドを決める予選を行います。

予選結果より25台までが予選通過。

※予選に限らず前のクラスが走行中に、次のレース出場者は、必ずウエイティングエリアへ集合して下さい。

レース開始時間10分前にゲートを締めます。遅れた場合は出場不可能となる事があり

ますので、早めの集合をお願い致します。

また、進行状況によりレース開始時間に変更になることがあります。変更は場内放送にて

アナウンス致しますので、放送を注意してお聞きください。

7 決勝グリッド

S1 PROは、タイムアタックの結果、上位から順に並ぶ。

S1 OPENとS2は、予選の結果、上位から順に並ぶ。

エリア戦は、タイムアタックの結果、上位から並ぶ。

・大会形式は下記の通りとする。

エリア戦は、タイムアタック及び決勝を行う。

S1 OPENとS2は、タイムアタック及び予選レースを行いグリッドを決定し、決勝を行う。

S1 PROクラスは、タイムアタックおよび決勝2ヒートを行う。

・決勝のグリッド数 ・ 決勝の周回数

但し、主催者判断により変更となる場合がある。

S1PROクラス 20台 15周

S1OPENとS2 25台 12周

エリア戦 25台 12周

・スタート方式

○ 全日本モタード予選 および エリア決勝

ウエイティングエリア(ダミーグリッド)に待機(出走クラスの確認、トランスポンダーの確認) →
→オフィシャルの指示でコースイン → スタートグリッドに整列(エンジンストップ) →
以降の段取りはMFJ競技規則書に準じウォーミングアップが開始されコースを1周の後、
スタートグリッドに最整列 → 前方のレッドシグナルが2～5秒間点灯され、そのレッド
シグナルが消灯された時点でスタートとなる。

※上記以外の段取りは MFJ競技規則書に準じる。

○ 全日本モタード決勝 および エリア決勝

ウエイティングエリア(ダミーグリッド)に待機(出走クラスの確認、トランスポンダーの確認)
→選手紹介、オフィシャルの指示でコースイン→スタートグリッドに整列しエンジンストップ。
ほぼ同時にウォーミングアップ開始“3分前”が掲示もしくは、アナウンスされる。
※“1分前”が掲示もしくは、アナウンスされたらライダー以外は退場願います。
以降の段取りは、MFJ競技規則書に準じ、ウォーミングアップが開始されコースを1周後、
スタートグリッドに再整列 → 前方のレッドシグナルが2～5秒間点灯され、そのレッドシグナルが
消灯された時点でスタートとなる。 ※上記以外の段取りは MFJ競技規則書に準じる。

・ジャンプスタートの処置(フライング)

ジャンプスタートの場合、ピットでのストップ&ゴーのペナルティーとする。

スーパーモタード競技規則 付則 25の26を参照

・レースの終了

トップのライダーにチェッカーフラッグが掲示された後、引き続き後続ライダーにも120秒間
掲示される。この時間が経過した時を待って競技終了となる。

また、チェッカーフラッグの掲示場所はコントロールライン横となる。

ダブルチェッカーは失格とする。

・車両保管

暫定1位から6位の車両は、レース終了後、ピットロードから直接車両保管所に車両を
進め預ける。保管時間は暫定結果発表後20分間。

車両保管は6位まで。また、7位以下からの繰上げ時は測定無しとします。

車両保管中は保管場所圏内は立ち入り禁止。係員以外は車両に触れないで下さい。

違反した場合は失格としますのでご注意願います。

・表彰式

全決勝レース終了後、特設ステージにて表彰式を致します。

・賞典および賞金

賞典について以下のとおり設ける

表彰

◆ S1 PRO 表彰:1位～6位

◆ S1 OPEN 表彰:1位～6位

◆ S2 表彰:1位～6位

全日本スーパーモタード賞金	優勝	2位	3位	4位～6位
S1 PRO	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥5,000

AM8:45 以前はエンジンの始動を禁止します。(近隣に対する騒音防止の為。音量測定時を除く)パドック内でバイクに乗る場合は、かならず**徐行、ヘルメットの着用**を行ってください。
また、大きな空ぶかし、テストランは禁止します。

・パドック内の前泊について

パドック内での前泊は可能ですが、夜間(23:00~6:30)はゲートが閉まり車両の出入りは出来ません。

・レース中の注意事項について

- ◆ 転倒時、トラブル発生時は挙手をして合図をし、前後を十分に把握するまで安易に動かないようにして下さい。安全確認後、速やかに安全な場所に移動してください。
- ◆ ライダーがコースアウトした場合、ライダーはオフィシャルが指示した場合又は、当該ライダーが有利にならないような場所からレースに復帰して下さい。
当該ライダーが有利となるショートカット(コーナー、シケインなどのコース外を走行し、自分に有利となる)は、ペナルティーの対象となります。
- ◆ 信号旗の悪質な違反者は失格となります。
- ◆ 赤旗中断の場合は、最大限の慎重さと注意(追い越し禁止)でホームストレートに戻り停車して下さい。
- ◆ レース終了チェッカー後は減速し1周してピットインして下さい。
(追い越し禁止に協力をお願いします。悪質な違反はペナルティーの対象となります)
尚、ダブルチェッカーの場合、失格となります。
トップが周回遅れと重なっている場合は、チェッカーとブルーフラッグを掲示します。
チェッカー後は各ポストにてイエローとレッドフラッグを掲示します。
- ◆ コントロールライン付近でのウイリー走行、蛇行運転等は禁止です。(計測不可能になります)
- ◆ リタイヤの場合は、必ず出場レース前に、受付へリタイヤ届けを出してトランスポンダーを返却して下さい。

・バーンアウトの禁止

サーキット、ピット等、いかなる場所でも、バーンアウト(駆動タイヤの著しい空転)を禁止する。
この行為が発覚した場合は、理由の如何を問わず失格とする。

各クラス入賞者(および全車両の中から抜粋)の車両は、決勝ヒート終了後エンジンのホーストロークを測定する予定です。各自対応出来るよう準備をお願いします。

ゲートオープン前の車両待機方法 10/18(土)、10/19(日) ゲートオープン 6:30

当日の朝、関係者が入場する際に邪魔にならないように、またサーキット入り口を塞ぐ様な待機は厳禁。

◆ 入場について

会場への入場時は必ず送付の車両通行証、車両駐車証をフロントガラスの見える位置へ掲示してください。

・受付時 ライダー用(リストバンド)ピットクルー用(リボン※申請人数 最大2名)が、1ライダーに対して配布されます)

◆ ピットクルーについて

ピットクルーライセンスを所持し申請がある方のみ、ピットレーン内、コース内(スタート1分前まで)に入れます。

※ライセンスをお持ちでない方は、危険ですのでピットレーン、コース内への立ち入りは出来ません

◆ 取材の申込みについて

MFJの規定に基づき一週間前までに申込みをお願いします。

詳しくは、MFJ規約参照願います。

◆ 車両の駐車について

パドック: パドックへの車両入場は、認められたスペースの中のみ可能です。

スタッフ確認の為、駐車証をフロントガラス部に掲示して下さい。

所定の位置及び、スペース内に駐車して下さい。

※パドック申請者がエリア以外への駐車や、はみ出でのスペース展開は禁止です。

※土曜日はゲートオープンから許可者のみの駐車となります。

◆ 受付及び車検について

10月18日(土) 走行会受付 08:00～09:00 走行会終了後 本戦受付・車検 14:30～16:00

10月19日(日) 全日本スーパーモータース・エリア選手権 07:30～8:30 受付・車検を実施します。

◆ トランスポンダーの管理について

10/19(日)の 受付時にトランスポンダーの本体をお渡しします。前日10月18日(土)に受付をされた方は

お手数ですが、10月19日(日)に受付まで、トランスポンダーを受け取りに来てください。

出走前、トランスポンダーの取付け状態を確認します。

万一、トランスポンダーを破損した場合は、¥50,000-を申し受けます。

●トランスポンダー取り付け位置

当日、お知らせ致します

◆ 雨天時の使用コースについて

雨天等のコースコンディションの悪化によりオフロードセクションの使用を一部中止等、コースの変更と周回数の変更を行う場合があります。

◆ 洗車について

洗車は洗車場にて行ってください。それ以外の場所での洗車は禁止です。

◆ 事前練習走行について

10月18日(土)は練習走行(有料)が出来ます。

(ゲートオープン 6:30)

◆ 土曜日走行会受付 (8:00～9:00)

◆ 走行時間 (09:00～12:00～昼休憩～13:00～14:20)

各20分×3回走行が可能です。

◆ クラス分け(下記の4クラスに分けます)

S1PRO、S1OPEN、S2、エリアでクラス分けします。